



令和2年2月3日

各報道機関 御中

宮崎大学企画総務部
総務広報課長

地域活性化のための多文化共生・日本語支援シンポジウムの開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より本学の教育・研究・社会貢献活動についてご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

宮崎県では、年間数百人単位に及ぶ海外からの移住者の増加や、県内企業の海外進出も進んでおり、これまでゆっくりと、確実に進んでいた国際化が急激に加速しています。

この時代の変化を前向きに取り入れることが、これからの地域社会の活性化、発展に必要とされると考え、多文化共生・日本語支援に関するシンポジウムを開催し、世界に開かれ、世界を舞台に躍動するみやざきを模索したいと思います。

つきましては、貴社の「インフォメーションコーナー・お知らせコーナー」等に掲載して頂くとともに、当日取材していただき、記事として取り上げていただければ幸いです。

敬具

記

開催日時 2020年2月15日(土) 13:00～16:00

(受付は12:30～)

場 所 カリーノ宮崎 地下一階会議室(宮崎県国際交流協会隣)

対 象 一般

参加費 無料

※詳細は別紙をご覧ください

① 問い合わせ先

宮崎大学 国際連携センター 准教授 伊藤 健一

TEL: 0985-58-7851

Email: itoken@cc.miyazaki-u.ac.jp

② 発信元

宮崎大学企画総務部総務広報課

TEL: 0985-58-7114 FAX: 0985-58-2818

地域活性化のための 多文化共生・日本語支援シンポジウム

日時： 2020年 2月 15日(土) 13:00 ～ 16:00 (受付12:30～)
場所： カリーノ宮崎 地下1階 会議室 (宮崎県国際交流協会 隣)

近年、宮崎県では年間数百人単位で海外からの移住者が増加しています。また、企業の海外進出も進んでいます。これまでゆっくりと、でも確実に進んでいた国際化が、今、急激に加速しています。この時代の変化を、受け身で捉えるのではなく、前向きに取り入れることが、これからの地域社会の活性化、発展に必要なのではないのでしょうか。

そこで、地域活性化に向けて今後必要とされる多文化共生・日本語支援に関するシンポジウムを開催いたします。素晴らしいパネリスト、そしてご来場の皆様とともに、これからの時代に、世界に開かれ、世界を舞台に躍動するみやざきを模索したいと思います。

13:00 パネルトーク 「海外から宮崎へ」 地域で活躍する移住者

海外から宮崎へ移住されてご活躍の方々に、宮崎へ来た契機、宮崎での生活や活動、苦労されたことなどをうかがいます。移住者視点で宮崎を見つめ直して見ることで、これから宮崎が進むべき多文化共生社会の姿を考えます。

14:00 話題提供 宮崎の外国人受け入れの現状と方向性

宮崎県では、2019年から「宮崎県地域日本語教育体制整備事業」として、地域在住外国人の支援に取り組んでいます。この中で分かった宮崎の現状やこれからの宮崎が目指す外国人受け入れと移住者への支援、日本語支援の取り組みなどについて情報を共有します。

14:15 パネルトーク 受入れと多文化共生

留学や就業、雇用、技能実習、観光など、様々な形で海外から宮崎へ海外出身の方が来られます。そこで、実際に受け入れをされている方々をパネリストにお招きして、現状や課題、取り組みをうかがいます。宮崎の国際化の最前線から、変わりゆく新しい宮崎を考えます。

15:00 話題提供 日本語教育 ～日本語学習の難しさ～

日本語は、漢字・ひらがな・カタカナと3種類の文字があり、修得が難しい言語のひとつと言われています。それだけでなく、擬音(オノマトペ)なども独特で、理解が難しいところもあります。普段、日本人があまり気付かない「日本語の難しさ」について考えてみませんか。

15:15 パネルトーク 日本語とコミュニケーション

実際に日本語を教えている日本語教師などから、日本語教育の現場、経験などをお話いただきます。また、日本在住の外国人は、英語より簡単な日本語がわかる人の方が多いことから、外国人とのコミュニケーションや、生活・防災に有効として広まりつつある、簡単な表現を使った「やさしい日本語」についてご紹介します。併せて、宮崎で日本語教師になる方法についても情報提供します。

16:00 閉会

参加費

無料です。

なお、お車でお越しの際は、駐車料金などはの交通費は、参加者各位でご負担をお願いいたします。

定員

70 名程度

事前登録のお願い

参加をご希望されます際は、大変恐れ入りますが、下記より事前のご登録をお願いできますでしょうか。

当日参加も可能ですが、人数が多い場合は、事前登録者を優先させていただきます。

ご了承ください。

事前登録URL

<https://forms.gle/Rdz8bKKcu1YDa8Cy8>



モデレーターパネリスト(予定)

パネルトーク第1部 地域で活躍する移住者

モデレーター

和田 恵(フリーアナウンサー、非常勤日本語講師(宮崎大学、宮崎国際大学))

パネリスト

エドワード シャワティ(宮崎大学/国際連携センター助教、アメリカ)

サードマン シヤヒッド チョウドリー(グローバルテクノロジー宮崎/ICTエンジニア、バングラデシュ)

シナ サルダー(宮崎大学/教務職員(日本語)、宮崎国際教育サービス、バングラデシュ)

ショウ ズイ(宮崎情報ビジネス医療専門学校/非常勤日本語講師、宮崎でご出産経験、中国)

ブルット オゼゲ(宮崎情報ビジネス医療専門学校/学生、今春に宮崎市内で就職、トルコ)

前橋 優子(長期海外居住経験、スイス)

話題提供1 宮崎の外国人受け入れの現状と方向性

伊藤 健一(宮崎大学/国際連携センター准教授)

パネルトーク第2部 受け入れと多文化共生

モデレーター

伊藤 健一

パネリスト

荻野 紗由理(株式会社B&M/代表、バングラデシュICT人材導入)

高柳 香代(認定多文化社会コーディネーター、地域日本語教育アドバイザー)

日高 葵(株式会社訪う/代表、インバウンド、海外企業勤務経験)

野中 圭一朗(株式会社サトウ/専務取締役、技能実習生受入企業)

話題提供2 日本語教育 ～日本語学習の難しさ～

和田 恵

パネルトーク第3部 日本語とコミュニケーション

モデレーター

和田 恵

パネリスト

大庭 みづほ(宮崎県国際交流協会/日本語講師)

岡本 哲哉(宮崎大学420単位時間日本語教員養成プログラム/受講生)

寺尾 智史(宮崎大学/多言語多文化教育研究センター准教授)

内藤 みゆき(宮崎情報ビジネス医療専門学校/非常勤日本語講師)

長友 和彦(宮崎国際教育サービス株式会社/代表取締役、宮崎大学名誉教授)

眞栄田 義正(宮崎国際教育サービス株式会社/インターナショナルコーディネーター)